

2009年7月16日

チェック・ポイント・ソフトウェア・テクノロジーズ株式会社

【報道資料】

チェック・ポイント、エンドポイント・セキュリティの新基準を確立する新たな製品を発表
Web ベースの脅威に対するセキュリティ機能を搭載し、高い利便性を実現した
Endpoint Security R72

ゲートウェイからエンドポイントまでの包括的セキュリティを提供するチェック・ポイント・ソフトウェア・テクノロジーズ株式会社(本社:東京都新宿区、代表:代表取締役社長 杉山隆弘)は本日、単一のエージェントで包括的なエンドポイント・セキュリティを実現する業界唯一の製品の新しいバージョン、Check Point Endpoint Security R72™を発表しました。この新しいバージョンでは、エンドユーザにとっての利便性を高め、エンドポイント・セキュリティをさらに強化する革新的な技術が追加されています。新たに追加された主な機能は、増加する一方となっている Web ベースの脅威から企業 PC をシームレスかつ透過的に保護するブラウザ・セキュリティ機能の「Check Point WebCheck™」、すべてのエンドポイント・セキュリティ・サブシステムをロック解除する統合認証機能の「OneCheck」、そして VPN の使いやすさを高める「VPN Auto-Connect」です。

チェック・ポイントの会長兼 CEO(最高経営責任者)のギル・シュエッド(Gil Shwed)は、「昨今世界的に被害が多発している Web ベースの攻撃から自社のエンドポイントを確実に保護するためには、それらに対応した新しい技術を導入する必要があります。チェック・ポイントでは、お客様に最先端のセキュリティ技術を提供することに加え、エンドユーザにとっての利便性や使い勝手を高めることにも注力しています」と述べています。

Check Point Endpoint Security R72 では、全く新しいエンドポイント・セキュリティ機能を提供し、エンドユーザの利便性を飛躍的に高める「Check Point WebCheck」というブラウザ・セキュリティ機能が追加されています。WebCheck は、企業データがインターネットに流出するのを防ぐデュアル・ブラウザ・モードを搭載しています。この機能により、企業ネットワークのユーザは、ドライブバイ・ダウンロードと呼ばれるマルウェアの自動ダウンロード攻撃やフィッシング攻撃から完全に保護された状態で自由に Web サイトを閲覧できるようになるばかりか、これらの脅威が企業ネットワークに侵入し拡散することも防ぎます。

Check Point WebCheckの詳細については、www.checkpoint.com/products/webcheck/index.htmlをご覧ください。

NEC ソフト株式会社のセキュリティ事業部 事業部長である大谷俊一氏は、「Web サイトの閲覧は、社員が日々の業務を行う上で必要不可欠な作業です。しかしこの作業は、予期せぬ脅威が各ユーザの PC や企業

ネットワークに侵入することを許してしまうおそれがあります。Check Point Endpoint Security R72 は、事前対応型のプロアクティブなセキュリティ機能を備えた信頼できる製品で、Web やブラウザに起因するリスクからユーザを確実に保護してくれます。同製品では、最新の脅威からネットワークを安全に保つために必要な全ての保護機能がシームレスに提供されます」と述べています。

Check Point Endpoint Security R72 は、エンドユーザに対する利便性を高める認証機能の「OneCheck」と機能拡張されたリモート・アクセス機能である「VPN Auto-Connect」も備えています。OneCheck は、ユーザが簡単に操作できる使いやすい統合ログイン機能を提供し、Windows ログインやディスク暗号化、メディア暗号化、VPN といったすべてのエンドポイント・セキュリティ・サブシステムを自動的にロック解除できるようにします。一方のVPN Auto-Connect は、ネットワーク接続を切断することなくLANと無線ネットワーク間を移動できるようにする機能を提供します。VPN Auto-Connect は、OneCheckによる成功した認証に基づいて自動的に接続処理を行い、企業ネットワークへリモート・アクセスするために適切な設定をシームレスに判断します。これによりユーザは、接続処理や認証処理を何度も行うことなくシームレスかつ自動的にVPNに接続できるため、結果として頻繁な再接続や再認証に起因する認証エラーなどに関するITヘルプデスクに対する問い合わせを減らすことが可能となります。

Fujitsu America の最高セキュリティ責任者であるジョナサン・スティーンランド (Jonathan Steenland) 氏は、「チェック・ポイントは、企業にとっての懸念事項を解決するために、Check Point Endpoint Security の最新バージョン R72 へ新たな防御ツールを追加しています。しかしながら、あまりに多くの脅威が存在している今日では、セキュリティ機能の充実と同じく、セキュリティ・インフラストラクチャをいかにして管理するかが脅威による攻撃を防ぐうえでの鍵となります。チェック・ポイントは、必要な保護機能をすべて搭載する単一のエンドポイント・セキュリティ・エージェントと単一のコンソールによる管理を可能とし、管理者側にとって非常に多くのメリットを提供しています」と述べています。

Check Point Endpoint Security R72 の機能と利点は次のとおりです。

- 先進のセキュリティ機能と、エンドユーザおよびセキュリティ管理者にとっての利便性の高さを両立した業界初にして唯一のエンドポイント・セキュリティ・エージェント
- 包括的なエンドポイント・セキュリティ機能を搭載：ファイアウォール、ネットワーク・アクセス制御 (NAC)、プログラム制御、リモート・アクセス、アンチウイルス、アンチスパイウェア、フルディスク暗号化、メディア暗号化 (ポート保護機能を含む) を統合
- 特許出願中の Check Point WebCheck: 企業データがインターネットに流出することを防ぐデュアル・ブラウザ・モードに加え、チェック・ポイント独自のブラウザ仮想化機能、ヒューリスティックおよびシグネチャ・ベースのアンチフィッシング機能、マルウェア・サイト検出機能など追加のセキュリティ・レイヤを提供

- 認証機能の OneCheck: Windows ログイン、ディスク暗号化、VPN といったすべてのエンドポイント・セキュリティ・サブシステムを自動的にロック解除できるようにし、セキュリティと利便性を向上
- VPN Auto-Connect: リモート・アクセスを簡単に行えるようにすると共に、切断なしでのネットワーク間の移動を実現
- エンドポイントのセキュリティ・ポリシー管理を容易にする集中管理とログ機能
- グローバル展開を容易にする日本語をはじめとした多言語対応(英語、日本語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、ロシア語、スペイン語)

Check Point Endpoint Security R72 の詳細については、

www.checkpoint.co.jp/products/endpoint_security/info.htmlをご覧ください。

「Check Point Endpoint Security R72 は、最新の事前対応型セキュリティ機能と高い利便性を備えた包括的な統合エンドポイント・セキュリティ・ソリューションです」とシュエッドは述べています。

価格と出荷時期

Check Point Endpoint Security R72 は発表同日から受注が開始され、各国のチェック・ポイント正規販売代理店を通じてご購入いただけます。詳細については、www.checkpoint.co.jpをご覧ください。

Check Point Software Technologies Ltd.について

チェック・ポイント・ソフトウェア・テクノロジーズ・リミテッド(www.checkpoint.com)は、インターネット・セキュリティにおけるトップ企業として、特にネットワーク、データ、およびエンドポイントのトータル・セキュリティを単一の統合管理フレームワークで提供できる唯一のベンダーとして広く認められています。チェック・ポイントは、セキュリティの複雑さと総所有コスト(TCO)を低減しつつ、あらゆるタイプの脅威からお客様のネットワーク環境を確実に保護するための妥協のないセキュリティ機能を実現しています。チェック・ポイントは、FireWall-1 と特許技術のステートフル・インスペクションを開発した業界のパイオニアです。2009 年には、新たな革新的セキュリティ技術として Software Blade アーキテクチャを開発しました。Software Blade アーキテクチャは、導入先にあわせカスタマイズすることで、あらゆる組織、あらゆる環境のセキュリティ・ニーズにも的確でダイナミックに対応できる、安全かつ柔軟でシンプルなソリューションの構築を可能にします。チェック・ポイントは、Fortune 100 社の全社を含む、何万ものあらゆる規模の企業や組織を顧客としています。数々の受賞歴のあるチェック・ポイントの ZoneAlarm ソリューションは、世界中で何百万にも及ぶお客様の PC をハッカー、スパイウェア、および情報窃盗から未然に保護しています。

チェック・ポイント・ソフトウェア・テクノロジーズの全額出資日本法人、チェック・ポイント・ソフトウェア・テクノロジーズ株式会社は、1997年10月1日設立、東京都新宿区に拠点を置き、約33名の従業員を擁しています。

####

©2003-2009 Check Point Software Technologies Ltd. All rights reserved.

Check Point, AlertAdvisor, Application Intelligence, Check Point Endpoint Security, Check Point Endpoint Security On Demand, Check Point Express, Check Point Express CI, Check Point のロゴ, ClusterXL, Confidence Indexing, ConnectControl, Connectra, Connectra Accelerator Card, Cooperative Enforcement, Cooperative Security Alliance, CoreXL, CoSa, DefenseNet, Dynamic Shielding Architecture, Eventia, Eventia Analyzer, Eventia Reporter, Eventia Suite, FireWall-1, FireWall-1 GX, FireWall-1 SecureServer, FloodGate-1, Hacker ID, Hybrid Detection Engine, IMsecure, INSPECT, INSPECT XL, Integrity, Integrity Clientless Security, Integrity SecureClient, InterSpect, IPS-1, IQ Engine, MailSafe, NG, NGX, Open Security Extension, OPSEC, OSFirewall, Pointsec, Pointsec Mobile, Pointsec PC, Pointsec Protector, Policy Lifecycle Management, Power-1, Provider-1, PureAdvantage,

PURE Security, puresecurity の logo, Safe@Home, Safe@Office, SecureClient, SecureClient Mobile, SecureKnowledge, SecurePlatform, SecurePlatform Pro, SecuRemote, SecureServer, SecureUpdate, SecureXL, SecureXL Turbocard, Security Management Portal, Sentivist, SiteManager-1, Smart-1, SmartCenter, SmartCenter Express, SmartCenter Power, SmartCenter Pro, SmartCenter UTM, SmartConsole, SmartDashboard, SmartDefense, SmartDefense Advisor, Smarter Security, SmartLSM, SmartMap, SmartPortal, SmartUpdate, SmartView, SmartView Monitor, SmartView Reporter, SmartView Status, SmartViewTracker, SMP, SMP On-Demand, SofaWare, SSL Network Extender, Stateful Clustering, totalsecurity のロゴ、TrueVector, Turbocard, UAM, UserAuthority, User-to-Address Mapping, UTM-1, UTM-1 Edge, UTM-1 Edge Industrial, VPN-1, VPN-1 Accelerator Card, VPN-1 Edge, VPN-1 Express, VPN-1 Express Cl, VPN-1 Power, VPN-1 Power Multi-core, VPN-1 Power VSX, VPN-1 Pro, VPN-1 SecureClient, VPN-1 SecuRemote, VPN-1 SecureServer, VPN-1 UTM, VPN-1 VSX, Web Intelligence, ZoneAlarm, ZoneAlarm Anti-Spyware, ZoneAlarm Antivirus, ZoneAlarm Internet Security Suite, ZoneAlarm Pro, ZoneAlarm Secure Wireless Router, Zone Labs, Zone Labs のロゴは、Check Point Software Technologies Ltd. あるいはその関連会社の商標または登録商標です。ZoneAlarm is a Check Point Software Technologies, Inc. Company. その他の企業、製品名は各企業が所有する商標または登録商標です。本書に記載された製品は米国の特許 No.5,606,668、5,835,726、5,987,611、6,496,935、6,873,988、6,850,943、および 7,165,076 により保護されています。その他の米国における特許や他の国における特許で保護されているか、出願中の可能性があります。

《本件に関するお問い合わせ先》

チェック・ポイント・ソフトウェア・テクノロジーズ株式会社

担当 マーケティング担当 佐藤

Tel: 03-5367-2500 / Fax: 03-5367-2501

Email: marketing_jp@checkpoint.com

広報代行 株式会社プラップジャパン

担当 落合

Tel: 03-4570-3191/ Fax: 03-4570-3189